

「協働連携事業担当者のための事業構築・実践研修」  
2023年度 実施報告書

特定非営利活動法人全国女性会館協議会御中  
下記のとおり、報告いたします。

報告日 2024年 3月 6日

1 施設概要

施設名	札幌市男女共同参画センター	
代表者名・職名	センター長 高坂 美江	
住所	〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ内	
	電話（事業係直通） 011-728-1255	FAX 011-728-1229
担当者名・職名	主担当 事業係 一般職員 高橋紗英	
	E-mail sae.takahashi@danijyo.sl-plaza.jp	

2 事業の概要

事業名	全国女性会館協議会事業 協働連携事業担当者のための事業構築・実践研修
趣旨、ねらい	<p>あらゆる分野で男女共同参画を推進していくためには、幅広い分野の多様な主体との協働連携が欠かせません。協働連携先として考えられるのは、自治体の男女共同参画担当部署はもちろんのこと、その他自治体部署、市民グループのほか、小中高校や大学、地元の事業者、産業団体、近隣の男女センターなど多様です。視野を広げて協働連携先をどう見つけるか、どのような仕組みで連携するか、協働連携先との関係づくり、役割分担をどうするかなど、自館だけで事業を企画して実施する場合とは違い、様々な工夫や調整が必要となります。</p> <p>今回は、特定非営利活動法人全国女性会館協議会館との共催で、協働連携事業に携わるスタッフを対象に、各センターの現状から課題を洗い出し、協働連携事業を組み立て、実践していくための力を向上させていくことを目的に研修事業を行います。</p>
対象者と定員	<p>1日目：全国の男女センター職員、男女共同参画や防災、地域連携などの部署の行政職員／60名(うちオンラインを40名、現地参加を20名で想定)</p> <p>2日目：北海道内男女センターの職員、道内の男女共同参画、防災、地域連携などの部署の行政職員／25名</p> <p>※希望があれば道外からの参加も受け付けることとする</p>
実施日	<p>(1)令和6年1月17日(水) 13:00~17:30 同日11:00~12:30でランチ懇親会を実施。</p> <p>(2)令和6年1月18日(木) 9:30~15:00</p>

プログラム概要	<p>(1)①基調講演「多様なステークホルダーとジェンダー平等を考える」 講師：萩原なつ子さん（独立行政法人国立女性教育会館理事長）</p> <p>②事例報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災 「防災ノート」（ぐんま男女共同参画センター） 登壇者：伊藤 早紀さん</li> <li>・女性起業支援 「ほくじょき.net」（札幌市男女共同参画センター） 登壇者：菅原 亜都子</li> <li>・地域コミュニティ 「男女共同参画のまちづくり」（久留米市男女平等推進センター） 登壇者：高倉 房子さん</li> </ul> <p>(2)ワークショップ「協働連携事業の実践に向けて」</p>
実参加者数	<p>(1)24人（対面:12人 オンライン:12人） (2)5人</p>
アンケート結果の概要	別紙参照
担当者所感	<p>アンケートではハイブリッド開催を好評いただき、対面での交流創出はもちろんのこと、オンラインでも活発な意見交換が行われていた。男女共同参画センターをはじめ、各自治体でも多様なステークホルダーとの協働連携の必要性をお互いに再認識することのできる機会となった。</p> <p>道内各地の自治体や女性センターからは、雪の影響で移動が難しい声が挙げられていて、実施時期については北海道の気候状況も踏まえて検討する必要があると感じた。札幌市内だけでなく、道内や全国各地の拠点をつなぐ事業の実施や、ネットワーク構築の必要性を強く感じたため、そういった点も踏まえ、また機会があったら挑戦したい。</p>